

医療の質向上のための 医師事務作業補助者を考える

時下、貴院におかれましては益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。この度「日本医師事務作業補助研究会 第3回広島地方会」を開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

私たち医師事務作業補助者の目的は、医師が行う業務のうち事務的業務を支援することにより、医師が診療業務に専念できる業務環境を確保し、医療の質向上と病院運営の全体を最適に資することです。

それには私たち現場の実務者のスキルアップと共にコミュニケーション力を強化することが大切です。

今回の研修を通して多くのことを学んでいただき、さらに交流を図ることで、共に成長していきましょう。

広島の実務者に限らず、近隣県の方、または医師事務作業補助体制加算対象外のクリニックの臨床現場で実務を行っている方、管理者の方など是非ご参加ください。

日時

平成27年8月23日 Sun.

13:00～16:30(受付 12:30～)

会場

RIM・F FUKUYAMA9階スカイホール

広島県福山市西町 1-1-1 <http://rim-f.jp/>

対象

医師事務作業補助に従事している広島県及び近県の実務者・
関係者(加算届出の有無は問いません)

定員

120名(定員になり次第終了)

会費

会員 2,000円 / 非会員 2,500円

(当日、会場受付にてお支払い下さい)

意見 交換会

同会場8階「RESORT」

17:00～ 意見交換会:会費 3,500円

プログラム

13:00～13:10

開会の挨拶

日本医師事務作業補助研究会 広島県支部 支部長
荒木脳神経外科病院 医療秘書課係長 増成倫子

13:10～13:55

講演 1

「具体的事例から考える医師事務の業務とその効果について」
メディカルピア草加病院 事務長 久保田巧 氏

13:55～14:40

講演 2

「コーチング心理学を活用した、医師とのコミュニケーション術」
名古屋大学医学系研究科 星剛史 氏

14:50～15:30

グループワーク 1 部： 日頃の疑問をみんなで考え情報収集しましょう

15:40～16:20

グループワーク 2 部： 実務に活かした内容で情報交換の場を作ります

16:20～16:30

閉会の挨拶

独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
副院長 坂田達朗 医師

お申し込み

お申し込み

参加申込書を記載のうえ、下記メールアドレスに添付
もしくはFAXにてお申し込みをお願いします。

お問い合わせ

独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 医師業務支援部 栗原結香
TEL:084(922)0001 FAX084(931)3969
E-mail:kurihara_yuka@fukuyama-hosp.go.jp

氏名							
所属施設名							
施設住所							
施設電話番号							
メールアドレス							
施設算定加算	:		実務者人数	人			
会員登録	有	無	実務	有	無	意見交換会	参加 不参加